

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	鋼構造座屈小委員会		主 査 名：多田元英 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 鋼構造運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：中島正愛
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2005 年度：鋼構造座屈設計指針の改定・追記が必要な項目の洗い出し 2006 年度：鋼構造座屈設計指針改定項目についての詳細議論 2007 年度：鋼構造座屈設計指針改定のための素案作成 2008 年度：鋼構造座屈設計指針の改定原稿の完成		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	多田元英(大阪大) 荒木慶一(京都大) 五十嵐規矩夫(東京工大) 井戸田秀樹(名古屋工大) 金尾伊織(京都大) 川口 淳(三重大) 竹内徹(東工大) 常木康弘((株)日建設計) 緑川光正(北海道大)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2005 年度予算	630,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s15/	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1.(名称)鋼構造座屈セミナー「性能設計と統合的評価法」 (資料名)同題資料 参加者数 52 名
大会研究集会	1.(名称)大会構造部門(鋼構造)パネルディスカッション 「座屈設計におけるコンピュータ解析の活用」 (資料名)同題資料 参加者数 160 名
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 座屈性能評価のためのデータベースを公表した。 2. 骨組の統合座屈に関する設計の枠組みを提案した。 3. 鋼構造座屈設計指針改定の基本方針を決めた。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 座屈補剛筋違い等新しい部材に対する設計方法の標準化